

全保協ニュース

〔協議員情報〕

全 国 保 育 協 議 会

TEL. 03-3581-6503 FAX. 03-3581-6509

ホームページアドレス [<http://www.zenhokyo.gr.jp>]

—今号の目次—

- ◆ 災害見舞金の申請について（再周知） 1
- ◆ 自由民主党保育関係議員連盟の総会において、平成31年度予算要望活動を実施 2

◆災害見舞金の申請について（再周知）

このたびの平成30年7月豪雨（西日本豪雨）、大阪府北部を震源とする地震等により、被害にあわれた方々に、心からお見舞い申し上げます。

本会の災害見舞金につきまして、周知の案内をあらためて各都道府県・市保育組織に郵送いたしております（7月13日）。ご確認ください。

災害見舞金の申請窓口は、各都道府県・市保育組織です。本会会員の皆さまにおかれては、まずは災害からの身の安全、子どもの安全を最優先にさせていただき、状況が落ち着いた後に、被害の状況等により災害見舞金をご申請くださいますよう、お願いいたします（資料1）。

また、保育三団体協議会では、今回の災害に対する募金活動を開始しています（資料2）。詳細は、全保協ニュースNo.18-14（平成30年7月13日号）をご参照ください。本会ホームページにも募金のご案内を掲載しています（<http://www.zenhokyo.gr.jp/2018saigai/index.html>）。

なお、全国保育士会では、災害のあった当該県・市の保育士会の運営を支援し、子どもの育ちを支える仲間を支援するため、「全国保育士会被災地支援スキャン募金」を呼びかけています（資料3）。全国保育士会ホームページにご案内を掲載していますので、ご参照ください（http://www.z-hoikushikai.com/download.php?new_arrival_top_pdf_id=6）。

スキャン募金は、被災地の保育士会に送金され、各県・市での事業に役立てられ、被災地の保育士等会員を応援することにつながります。併せましてご支援・ご協力のほど、何

卒よろしくお願ひ申しあげます。

◆自由民主党保育関係議員連盟の総会において、平成31年度予算要望活動を実施

平成30年7月12日、自由民主党保育関係議員連盟の総会が開催されました。

保育三団体協議会は協同して出席（本会からは、万田会長、佐藤秀樹副会長、小島伸也副会長が出席）し、野田毅議連会長の挨拶に続き、厚生労働省・内閣府より、処遇改善等加算、経済財政運営と改革の基本方針2018（骨太の方針）に示された、幼児教育の無償化等について説明が行われました。

その後、保育三団体協議会を代表して、万田康会長から平成31年度予算要望について発言しました。要望内容は、全保協ニュースNo.18-11（平成30年6月25日号）をご参照ください。



（左）野田毅議連会長による挨拶。

（上）予算要望の内容について発言する万田会長。
2列目左から、佐藤副会長、小島副会長。

議員からは、処遇改善等加算Ⅱの研修要件について職員の不足により研修に出すことが困難なこともあり、柔軟な研修実施を検討すべきとの指摘や、幼児教育の無償化にともない、地方自治体の保育・子育て支援関連予算が削減されるようなことはあってはならず、子育て支援に充てられるべきであること、処遇改善だけではなく保育士等の働く環境整備の改善のために、配置基準の見直し（看護師、事務職員も含めた配置基準の充実）について、発言がありました。